



社会新報 (岡山県連合版)

2015年4月1日
(毎月1日発行)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒100-8909 東京都千代田区永田町2-4-3
TEL.03-3592-7515 1部180円/月700円/年160

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html

e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp

発行責任者 武本恒夫

岡山市議選・中区選挙区

下市このみ(現)さん推せん



1958年4月横須賀市生れ(56)
横浜国立大教育学部卒、三幡郵便局・
貯金事務C、1999年岡山市議初当選4
期目
【好きな言葉】真の文明ハ 山を荒
らさず 川を荒らさず 村を荒らさ
ず 人を殺さざるべし (田中正造)

新基地建設予算は増額、一方で県民生活分野に対しては削減。反対する県民の代表を「上からの指示」で米軍が拘束したり、日米当局の反対運動たたきも執りうた。 「植民地支配と変わらぬ政府の姿勢」だ。国内メディアも一連のNHK会長問題に代表されるように報道のあり方はどうか「新報」を読んで(野郎)

いつも党の行事や学習会に参加させてもらったりピラ配りなど、貴重な経験や多様な見識を身につけることができ、県連合の皆さんには感謝しています。
僕は以前から、社民党への入党や労働組合への加入に憧れていました。いろいろなことを考えるなかで、まずは政治や社会問題について勉強することを優先しようという結論に達しました。社民党員として活動したいという気持ちはあるので、自分はまだ学生なので、社会人になつて生計

「新報」読者会
4月14日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月24日(金) 18時
* 今月は都合で第4金に変更
いずれも岡山社会文化会館

厳しかった寒さでしたが、必ず春はやってきます。この春を逆戻りさせかねない動きが国政では続いています。「戦争できる国」づくりを速二無二進める安倍首相は自衛隊海外派兵で「わが軍」と呼び、「憲法改悪」へその本性を露骨にしました。
4月、統一自治体選挙が戦われます。この選挙は自治体選挙に止まらず、安倍政権がすすめる地方創生の名の地方切捨て、体制翼賛(森本栄氏講演)づくりに「ノー」を示し、来年の参院選につなげる選挙でもあります。沖縄の皆さんの生活を守る訴えに連帯する選挙でもあります。

地方創生で何が起こっているか
春の地方自治体選挙の争点に「地方創生」がある。言葉はきれいで実態は「中央の言うことを聞け」である。沖縄・翁長知事の「オール沖縄」の意思である辺野古作業停止指示を、安倍政権は「この期に及んで」と一蹴した。沖縄の振興に全力で取り組むとし

ある学生が社民党岡山県連合の方へ
いつか
春の色彩 備中国分寺五重の



春の色彩 備中国分寺五重の

地域から生活の声を！ その投票が変える一歩に

岡山市議選・県議選 4月3日告示 12日投票

社民党岡山県連合は、残念ながら公認候補には至りませんでした。岡山市議選で、下市このみ予定候補(岡山市中区)を推せんし、当選にむけて毎日、頑張っています。下市このみさんは、女性の代

表であり、勤労者はもとより高齢者・子ども・障害者の代表です。皆さんには、もう一度、家族・親戚・知人・友人に「下市このみ」さんへの声掛けを行ってください。(県連合・武本幹事長)

- ### 党県連合活動日誌
- 3/1 土井たか子さん追悼・憲法学習会(岡山)
 - 3/4 5区井原支部会議(武本)
 - 3/5 6・29平和祭実行委員会
 - 3/10 「新報」読者会
 - 3/12 大谷民主商工会・津山(福島)
 - 3/18 1・2区党員会議(福島)
 - 3/20 「時事問題懇話会」(安全保障法制)
 - 3/24 脱原発1000万人署名実行委員会(福島)
 - 3/25 党定例街頭宣伝(岡山駅前)
 - 3/27 部落解放同盟県共闘会議総会・学習会
 - 3/28 第4区支部会議(武本)
 - 4/3 岡山市議選告示 ⇒/12 投票日

春

を待ちわびていた草木が、一斉に芽吹く季節となった。だが困ったことに雑草の除去に追われることもなる▼「冬の雑草は上に伸びるより下に伸びる」からよけに厄介だ。ところで「雑草」という草はない。それは、人が意図しない草は全て雑草になる▼「埋め草捨て石」の草は、昔、城攻めで堀を埋めるのに草も使われ役に立つことを言い、転じて今は埋め記事を指すという「捨て石」も甚の重要な布石で、大切な役を果たしている▼ところが、為政者が意図することに異を唱えたと「全てが否」となるようだ。沖縄県民の辺野古埋め立て「恒久新基地は要らない」という声に全て否の態度を示す政府の態度は、少なくとも民主主義を語る政治がなすことではない▼いま、「下」の声が「雑草扱い」されていないか。しかし民主主義も下に根を張るとき強い。沖縄・翁長知事の主張は少数の異議ではなく県民の歴史の根からの声だ。選挙の春に、私たちの一票こそ力だ。「よし！投票に行こう」への

定例学習・読者会

「新報」読者会
4月14日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月24日(金) 18時
* 今月は都合で第4金に変更
いずれも岡山社会文化会館